

平成 31 年 1 月 10 日

各位

一般社団法人投資信託協会

ESG 関連ファンドに関するアンケートの実施結果について

ESG 投資とは、環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) といった財務情報以外の要素を重視した投資の考え方です。ESG 投資はこれまで欧米を中心に拡大していましたが、近年、日本の資産運用業界でも積極的に取り組みが行われております。

環境や社会問題等を配慮してサステナブル投資を普及するための国際組織である GSIA (Global Sustainable Investment Alliance) (世界持続可能投資連合) (※) は、別紙 1 のとおり、ESG の投資手法を 7 つに分類しています。

本会では、環境省の ESG 金融懇談会の提言が公表されたことを受けて、GSIA が定めた「ESG 投資の手法とその定義」に基づき、運用会社を対象としたアンケート調査を実施し、各社よりご提出いただいたデータを基に ESG 関連ファンドの統計の集計を行いましたので公表いたします。詳細につきましては別紙 2 をご参照ください。

公募・私募合計の純資産総額 (ファンド本数)

38 兆 1,795 億円 (2,034 本)

(2018 年 11 月末時点)

(※) GSIA に加盟しているのは、米国・欧州・英国・オランダ・カナダ・オーストラリアの各 ESG 投資協会です。

本件に関する連絡先
投資信託協会 システム業務室

TEL:03-5614-8409

jita-data@toushin.or.jp